極限環境フォーラム

極限環境の材料科学・分子科学の最前線

(兼極限環境部門委員会)

企 画 極限環境部門委員会

会 場 電気通信大学

日 時 2020年5月30日(土) 9:30~12:00

趣旨

本フォーラムでは、高真空から超高圧力、極低温から高温まで、あるいは高磁場やプラズマ環境など、極限環境における物質の合成や挙動について、また微細から巨大まで幅広い視点から極限環境下の設計、解析、評価に関する実験検証やシミュレーションを含めてこれまで議論してきました。今回のフォーラムでも、これまで同様、「極限環境の材料科学・分子科学の最前線」と題して、極限環境下における材料科学および分子科学研究の最新トピックスや展望をご発表いただきます。多数の参加をお待ちしています。

プログラム

9:30~10:20 基調講演

座長 高橋裕 (三重大学)

演題:宇宙環境での電解技術

後藤琢也 (同志社大学)

(10:20~10:30 休憩)

10:30~11:30 一般講演

座長 米谷紀嗣 (大阪市立大学)

講演 1 (10:30~11:00)

演題:アルテミア水和凍結胚に対するイオン液体の凍害

防御効果

吉村幸浩,斎藤晴香,福士馨太,粟生木栞,森 智祥,服部修事,竹清貴浩(防衛大学校),坂本美南,大濱侑作,清水昭夫(創価大学)

座長 加藤将樹 (同志社大学)

講演 2 (11:00~11:30)

演題:イオン液体水溶液を用いた蛋白質の低温保存法 竹清貴浩,吉村幸浩 (防衛大学校)

(11:30~11:40 休憩)

11:40~12:00 部門委員会及び幹事会

(3)